

英語科学習指導案

令和2年12月2日（水）第5校時（13:40～14:30）

太田市立旭中学校 3年3組

指導者 T1：〇〇 〇〇 ALT：〇〇 〇〇

単元名 Program 7 What Is the Most Important Thing to You? (Sunshine English Course 3)

【目標】

「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いを通して考えた、自身の将来や今後の生き方について、JICA や ALT の先生に向けてエッセイを書くことができる。

I 課題発見型学習活動

- やり取りや視覚的教材、教師によるモデル等から題材を類推する活動を行う。
- 山本敏晴さんが行う「宇宙船地球号」の活動の一つである「お絵描きイベント」に寄せられた世界の国々の子どもたちの「一番大切なもの」の絵やそこに込められたメッセージをもとに、世界の国々の違いや現状を知ったり、それらと「自分の一番大切なもの」を比較したりすることで、今後の生き方について考えを深める活動を行う。
- 世界の国々の子どもたちの「一番大切なもの」の絵とそこに込められたメッセージを読み、内容を理解したり、感想や考えを伝え合ったりする活動を行う。
- 「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いに対して、思いや考えを伝え合いながら、自身の将来や今後の生き方について考えを深める活動を行う。
- Critical Thinking を働かせながら、批判的な視点で話したり聞いたりする活動を取り入れることで、考えを深めたり課題意識をもったりすることができるような活動を行う。

【単元の課題】

「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いを通して考えた、自身の将来や今後の生き方について、JICA や ALT の先生に向けてエッセイを書こう。

II 単元計画（全10時間予定）

過程	時間	○ねらい ・主な学習内容	*	評価の観点			
				関	表	理	言
つかむ	1	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いについて考え、意見を伝え合うことができるようにする。 ・既習表現を活用して、「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いについて考え、意見を伝え合う。（試しの活動） ・教師の示す、単元の目標をもとに、単元の学習についての見通しをもつ。 		○			
追究する	2	<ul style="list-style-type: none"> ○関係代名詞における主格の用法を活用しながら、日本や世界の人々・ものなどについて伝えることができるようにする。 ・関係代名詞における主格の用法の口頭練習を行う。 ・日本や世界の人やものについて紹介する。 	A				○

3	<p>○教科書を読み、山本敏晴さんが行う「宇宙船地球号」の活動について理解することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書(Section 1)の内容理解を行う。 ・山本敏晴さんについての情報を教科書から抜き出してまとめる。 	C		○		
4	<p>○ツバルやルーマニアの子どもが描いた、「一番大切なもの」の絵に込められたメッセージを読み、それぞれの現状について理解することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書(Section 2)の内容理解を行う。 ・絵に込められたメッセージを読む。 ・「宇宙船地球号」で、山本敏晴さんが行っている「お絵描きイベント」について紹介している映像を観る。 ・映像を見た感想を伝え合う。 	C		○		
5 (本時)	<p>○世界の子どもたちにとって「一番大切なもの」を通して知った様々な国々の現状をもとに、「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いについて、思いや考えを伝え合うことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書(Section 2)の内容を振り返る。 ・「世界の子どもたちの大切なもの」について絵やメッセージを読み、様々な国々の現状を知ることができる。 ・世界の子どもたちにとって「一番大切なもの」が自分にとっての一番大切なものになり得るかを考える。 ・「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いについて、理由や思いを伝え合う。 	B ・ C		○		
6	<p>○山本敏晴さんが「宇宙船地球号」に込めた思いを理解し、「自分の一番大切なもの」と照らし合わせながら、自身の将来や今後の生き方について思いや考えを伝え合うことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書(Section 3)の内容理解を行う。 ・山本敏晴さんが「宇宙船地球号」に込めた「もっと多くの人に世界のために行動したいと思ってほしい」という思いに対する考えを伝え合う。 	B ・ C		○		

	7	<p>○メモを使って、「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いを通して考えた、自身の将来や今後の生き方についてやり取りをすることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモを使ってやり取りをする。 ・自分が挙げた「一番大切なもの」と自分の生活を照らし合わせながら、自分の将来や今後の生き方について意見を伝え合い、考えを深める。 	B		○		
	8	<p>○メモを使って、「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いを通して考えた、自身の将来や今後の生き方について、構成を考えながら、紹介することができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモを使って、紹介活動を行う。 ・友達や教師のモデルをもとに、構成を考える。 	B		○		
ま と め る	9	<p>○「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いを通して考えた、自身の将来や今後の生き方について、JICA や ALT の先生に向けてエッセイを書くことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エッセイを書く。 			○		
	10	<p>○お互いのエッセイを読み合い、考えや感想を伝え合うことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「学年エッセイ大会」という題で、エッセイを読み合う。 ・お互いのエッセイを読み合い、考えや感想を伝え合う。 			○		

* 単位時間の中心活動（はばプラⅡ参照）

「単位時間の中心活動（はばプラⅡ参照）」について

A：「単元の課題の解決」に向けて、新出言語材料に触れる。

B：新出言語材料を活用する言語活動に取り組む。

C：教材にあるまとめの活動や、教科書の本文理解など、本文に関する言語活動に取り組む。

VI 「追究する過程」における授業の展開（5／10）

B C

- 1 ねらい 世界の子どもたちにとって「一番大切なもの」を通して知った様々な国々の現状をもとに、「自分の一番大切なものはなんだろう」という問いについて、思いや考えを伝え合うことができるようにする。

2 展開

学 習 活 動 ☆：生徒の意識	指導上の留意点及び支援のポイント	
	T1	ALT
<p>1 Communication Timeを行う。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「学校は大切ですか」というテーマに対して意見を伝え合う。 「学校が一番大切」とした、カンボジアの子どもが描いた絵とそこに込められたメッセージを理解し、感想を伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒の身近な話題から、「学校は大切ですか」というテーマの提示につなげる。 ○何人かの生徒の意見を全体に紹介し、テーマに対する多様な考えをもてるようにする。 ○カンボジアの子どもが描いた絵とそこに込められたメッセージを紹介し、カンボジアの現状について理解させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒やT1の発言に対し、反応を示したり、質問をしたりしながら英語学習の雰囲気をつくる。 ○必要に応じて、考えを全体に紹介することで、生徒が様々な考えをもてるようにする。 ○メッセージを読んだ感想を全体に紹介することで、感想を伝える表現を使えるようにする。
<p>2 展開(30分)</p> <p>①前時の復習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書本文中に出てくるツバルやルーマニアの現状について振り返る。 <p>②本時のめあてをつかむ。</p>	<p>めあて 「自分の一番大切なものはなんだろう」について、思いや考えを伝え合おう。</p>	
<p>③世界の国々の子どもたちが描いた絵を見ながら、それらの絵が描かれた理由や背景を振り返ったり「それらは自分にとって一番大切か」について話したりする。</p> <p>☆“Country” isn’t my most important thing because Japan is a safe country.</p> <p>☆Mihaela drew it because Romania is a country which had wars before. And now it’s still dangerous. But there is no war in Japan.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでに学習した、世界の国々の子どもたちが描いた絵をもとに、それぞれの国々の現状を振り返らせる。 ○「日本人ならどうか」「自分なら大切と思えるだろうか」という視点がもてるような発問をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○本単元の新出言語材料である関係代名詞における主格の用法を使いながら、人々や国々、状況等について述べて表現を板書することで、その後の活動でそれらを活用できるようにする。 ○生徒の意見に対し、「自分なら」という視点がもてるような反応を示す。
	<p>発問例 -A girl in Romania thought “my country” is the most important thing to her. Is it the most important thing to you?</p>	
	<p>ALT 反応例 “I’m always thinking of America. That’s because my hometown is far from Japan. My country is one of my most important things.”</p>	

<p>④「自分の一番大切なものはなんだろう」について思いや考えを伝え合う。</p> <p>☆I think “Friends” are the most important thing to me.</p> <p>☆There are many friends who make me happy in this class.</p> <p>☆But I haven’t helped my friends until now. I haven’t thought “I’m happy because I can enjoy school with them”.</p>	<p>○ “What’s the most important thing to you?”という問いに対して、話し合わせる。</p> <p>○数名の生徒に意見を発表させる。その際、「普段、本当に大切にしているか」「他の国では、それが一番大切になり得るか」「私は、〇〇の方がもっと大切だと思うがどうか」等について質問をして意見を引き出すことで、ペアでの話し合いでさらに考えを深められるようにする。</p> <p>○聞き手には、Critical Thinkingを働かせながら、「本当にそれが日本に住む人にとって大切なのか。」「私は〇〇の方がもっと大切だと思う」という批判的な視点から質問をさせたり意見を伝えさせたりする。</p>	<p>○机間巡視を行いながら、さらに考えが深められるような質問をする。</p> <p>○必要に応じて、生徒が活動で活用できる表現を板書し、参考にさせる。</p> <p>○机間巡視を行いながら、考えを伝えることが難しい生徒には、例文を参考にさせながら個別に支援する。</p>
	<p>発問例</p> <p>-Do you often help your friends (family)?</p> <p>-What do you usually do for them?</p> <p>-Is it the most important thing in Romania?</p> <p>-I think “country” is more important than “friends”. Cambodia is a country which doesn’t have enough schools, and they can’t meet their friends, but Japan is a country which has enough schools. That’s because it’s very safe. If it is not safe, we can’t meet with friends. What do you think?</p>	
<p>⑤代表生徒の発表を聞く。</p> <p>☆I think family is the most important thing to me.</p> <p>☆Uganda is a country which has many dangerous crimes. It’s difficult for people to live there.</p>	<p>○代表の生徒に、意見を全体に紹介させる。その際、教師や生徒が Critical Thinking を働かせながら質問をすることで、さらに考えを深めたり広げたりできるようにする。</p>	<p>○代表生徒の発言に対し、積極的に反応を示したり、質問したりする。</p>
<p>☆But it’s not difficult for us to live in Japan because it is safer than Uganda. If Japan is dangerous like Uganda, we can’t live happily.</p>	<p>◎望ましい代表生徒の様子</p> <p>①世界の子どもたちにとって大切なものを参考にしながら、「自分の一番大切なものはなんだろう」について考えを深め、話している。</p> <p>②世界の子どもたちの現状や自分の身の回りの状況を踏まえながら、思いや考えを伝えている。</p> <p>③聞き手の理解を確認したり、質問を投げかけたりしながら話している。</p> <p>④聞き手からの質問に対して、具体的な理由を挙げながら伝えている。</p>	
<p>☆I’ll help my family more in the future.</p>		

<p>⑥代表の生徒の発表を参考に、修正を加え再び活動を行う。</p>	<p>○代表生徒のよい点を具体的に挙げることで、修正が加えられるようにする。</p>	<p>○机間巡視をしながら、生徒の活動の様子を観察し、さらに考えが深まるような質問をする。</p>
<p>【外国語表現の能力】 世界の子どもたちにとって「大切なもの」をもとに様々な国々の現状を知り、「日本に住む私たちにとって大切なもの」について伝え合うことができる。 (観察、リフレクションシート)</p>		
<p>3 本時のまとめ、振り返りを行う。(10分)</p>	<p>○授業で行った内容や本時のめあて、できるようになったことを振り返る。</p> <p>○Reflection Sheet に、本時の活動で伝えられた内容を書かせる。</p> <p>○数名の生徒が書いた文章をテレビに映し、読んだり感想を伝えたりさせる。</p>	<p>○本時の活動で伝えた内容が書けない生徒には、質問をしながら内容を振り返らせる。</p> <p>○発表に対し、よい点を具体的に挙げながら賞賛し、次の学習につなげる。</p>